

## ★02.06 笑顔で繋がろう！メリー・プロジェクト

現在、銀座ミキモト本館で開催されている

「メリー・エキスポ展」

“笑顔は世界共通のコミュニケーション”

として99年からスタートしたメリー・プロジェクトは、

昨年、愛・地球博に設置された巨大なスクリーンで

笑顔の写真のインスタレーションを行いました。

写真は全てアート・ディレクターの

水谷孝次さんが、世界23カ国を8ヶ月かけて巡り

出会った2万人以上の人達のものです。

それが、今回東京・銀座の街で再現されたのが

今回のミキモトでのイベント。

昨年12月にはこの笑顔の写真集も出版されましたが、

水谷さんはこのように話してくださいました。

『これからの世紀は笑顔のコミュニケーションが

大切だと思うんです。ナイロビの子供は

メリー（幸せ）になることを

雨が降ること、と教えてくれました。

雨が降れば草が茂り、牛が良く育つから。

世界中それぞれ、メリーなことはさまざまで、

笑顔もそれぞれかけがえの無い1つです。

今回の写真集の表紙と裏表紙は、

愛・地球博で出た世界中のダンボールを

裁断し6000部を製本しました。

世界に1冊しかないデザインです。

ゴミとして捨ててしまうはずのダンボールに

ちょっと、デザインや工夫を凝らすことで

立派にアートとなる。

1冊1冊がかわいく感じ、また笑顔をくれました。』

あなたに笑顔をくれるメリーなことは、何ですか？

銀座・ミキモト本館で開催中の

「メリー・エキスポ展」は、今月14日まで。

(2006.2.6報道情報センター 上田万由子) [\[関連URL\]](#)